

学習のめあて

国語科



- 日本語〔国語〕を用いて、文章や話の内容を正確に理解し、自分の考えを適切に表現したりする能力を身に付ける。
- 日本語〔国語〕を通して、思考力・判断力・表現力を伸ばす。

アドバイス

【授業への取り組み方】

- 1 積極的に手を挙げて、発言しましょう。
- 2 課題とじっくりと向き合い、自分の考えや思いを言葉で表現しましょう。
- 3 友だちの考えを大切にし、自分の考えを深めたり広げたりしましょう。
- 4 意味や使い方が分からない言葉は自分から国語辞典を引き調べましょう。

【国語力をあげるために】

- 1 語彙力を増やしましょう。
 - ・新出漢字の用例や意味を調べる。
 - ・脚注（教科書の下の部分）やわからない語句の意味を調べる。
 - ・似たような表現、反対の意味の言葉なども調べてみる。
- 2 日頃から読書の習慣をつけましょう。
 - ☆長い文章や小説でなくてもかまいません。まずは、自分の興味のあるジャンルから読んでみましょう。
 - ☆国語の学習は以下の4つの項目に分けられます

学習の内容

〈話す・聞く〉	〈書く〉	〈読む〉	〈言語〉
<ul style="list-style-type: none">・スピーチ・バズセッション・ポスターセッション・パネルディスカッション・プレゼンテーション・インタビュー・社会への提案	<ul style="list-style-type: none">・手紙 (気持ちをこめて書こう)・鑑賞文 (感じたことを文章にしよう)・意見文 (立場と根拠を明確にして書こう)・批評文 (説得力のある考えを述べよう)	<ul style="list-style-type: none">・小説・物語 (走れメロス、故郷 握手)・説明文・論説文 (ちょっと立ち止まって、モアイは語る)・古文 (竹取物語、平家物語)・漢文 (漢詩の風景、論語)・短歌・俳句	<ul style="list-style-type: none">・話し言葉と書き言葉・文法・指示語と接続語・漢字の音訓・漢字の成り立ち・方言と共通語・類義語・対義語・多義語・熟語の構成・敬語 ・書写・和語・漢語・外来語・慣用句・ことわざ・故事成語